



たにぎ議会だより

No.129

令和6年2月1日

熊本県多良木町議会発行



けいれい!!

(令和6年出初め式にて たらぎ保育園)

12月 定例会議

特集記事.....P 2～3

年頭あいさつ.....P 4

6人が問う.....P 8～13

特集記事

一般・特別会計補正

研修会

一般質問

一般質問

一般質問

政務活動報告

新成人に聞きたいこと・知りたいこと!?

～新成人インタビュー～

1月4日(木)に多良木町多目的研修センターで「成人式～二十歳の集い～」が開催され、今年は82人が新たに成人式を迎えられました。おめでとうございます。我々議会として今回は、新成人の皆さん(実行委員会6人)に多良木町への思いや、政治に対する関心などについて伺いました。

質問事項

- ①本町の魅力は何がありますか?
- ②選挙に行ったことはありますか?
- ③議員報酬が幾らなら、なってみようと思いますか?
- ④あなたが町長だったら何をしますか?
- ⑤今後議会に期待する事は何かありますか?
- ⑥将来的な目標はありますか?

※ ご協力ありがとうございました。



- ①人が優しく住みやすい
- ②ない
- ③30万
- ④観光施設を作り季節ごとのイベントを大きくする
- ⑤町をもっと活気づける取組を増やしてほしい
- ⑥地元就職して町や人に恩返ししたい



ひしたに こう 菱谷 航宇さん

- ①自然
- ②ある
- ③30万ほど
- ④若者を呼び寄せるような政策
- ⑤若者向けの低家賃の住い
- ⑥家族を作ること



いちやなぎ そら 一柳 颯麗さん



あらたけ あおい 荒嶽 葵さん

- ①自然豊かな所や文化財が多いことに加え、町民が多良木町や町にある建物への愛があること
- ②ない
- ③報酬によって変わる気持ちではないと思いますが平均よりも上であれば良い
- ④現在の通学定期の町負担分を多くし、高齢者7割若者3割でより良く過ごせる町を作る取組をし、Uターン率を上げる取組
- ⑤特になし
- ⑥大学卒業後、店舗設計や内装を中心とした会社就職最終的には雑誌に載るような店舗を手掛けたい



やました りく 山下 陸さん

- ①ブルートレインたらぎ
- ②ある
- ③報酬次第でなりたいと決めるような職業ではない
- ④大企業と提携
- ⑤特になし
- ⑥海外に行く

- ①自然が一杯なところ都会では出来ないような体験
- ②ある
- ③60万くらい
- ④少子高齢化に向き合い若い世代を町に増やす政策を行いたい
- ⑤1ターンやUターンを目指して予算的な面で町を支えてほしい
- ⑥助けを求めている子どもから大人まで助けられる職業を目指している



にし れんげ 西 蓮花さん

- ①自然豊かで人の温かみに触れられること
- ②ない
- ③200万円
- ④電車を1時間に2本は走らせる
- ⑤多良木町の発展
- ⑥親孝行すること



ありかわ みゆ 有川 心優さん



中学生が訴える!!

～多良木町を考える～



12月18日議場にて多良木中学校3年生が一般質問を行った

- ◎国道横断用の信号が短いため、混雑解消できないか?
- ◎球磨支援学校跡地にヘリポートの増設はできないか?

- ◎自主財源を増やすために、ふるさと納税の新たな返礼品に「安心・安全な積み木」を作れないか?
- ◎中央公民館図書室の利用増の為、ポイントカード制にできないか?

- ◎体育館の無料貸し出し、運動器具を有料で貸し出しできないか?
- ◎妙見野でマルシェなどのイベントができないか?

- ◎規格外の農産物をフードバンク団体に寄付できないか?
- ◎イベント会場にゴミ箱の設置を増やせないか?

- ◎空き家を町で買い取り、ファミリー向けの飲食店はできないか?
- ◎町の文化財をSNSで発信できないか?

- ◎少子化を防ぐ為、保育園の給食費無償化できないか?
- ◎ゆるキャラを作って町おこしできないか?



町の問題に対する質問や提案までしっかりと組み立てられており議員顔負けだった。私も12月定例会議で初めての一般質問をしたが、あの緊張は何だったのだろうと思うほど堂々とした姿に感動した。最後に、お礼の中で「本日の質問での提案事項を実行して欲しい」と生徒からの言葉があり、閉会となった。

文責 前田

特集記事

議長年頭挨拶

議員活性化特委

一般質問

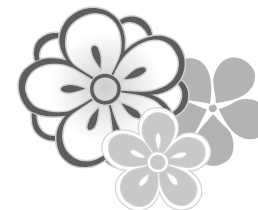
一般質問

一般質問

政務活動報告



議長 宇佐 信行
s 26.1.1 卯



あけましておめでとーうございます

輝かしい新春を迎え、町民の皆様様に議会を代表し
まして心よりお慶び申し上げます。

今年元旦早々、能登半島で大規模な地震が発生
しその翌日には、羽田空港での航空機事故と立て続
けに起きた痛ましいニュースが連日報道されていま
す。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするととも
に、被災された方々へお見舞い申し上げます。

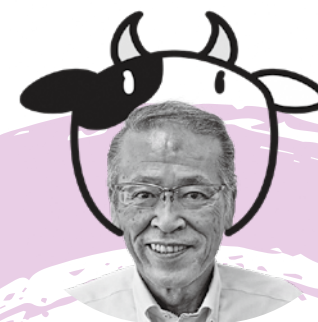
近年は、全国で大規模な災害が頻発しており平成
28年の熊本地震、人吉球磨において、令和2年に
豪雨災害が発生しました。私達はいつ起こるか分
からない災害に対して、常日頃から備えておくこと
が重要であり、一人一人がしっかりと自覚を持
ち、高齢者や地域の見守り等、自助・共助の防災意
識を更に高めていく必要があると、今回の能登半島
地震を通して痛感いたしました。

また、地方行政を取り巻く環境は、少子高齢化・
担い手不足・産業の停滞・物価高騰、年々厳しさを
増しています。このような中、本町議会では、昨年
の改選時から2名の定数削減を行い、議会の活性化
を推進するために「議会活性化特別委員会」を設置
し、諸課題の解決等に向けて議論を重ねるなど、新
しい体制で取り組んでいます。

結びとなりますが、町民の皆様のご多幸とご健勝
を心よりご祈念申し上げますとともに、明るい話題
の多い年となりますよう祈念しまして、新年の挨拶
と致します。



前田 文 寅
s 49.10.31



副議長 坂口 幸法
s 36.1.2 丑



林田 俊策
s 27.10.9 辰



猪原 清 亥
s 34.1.25



落合 健治 亥
s 46.10.25



久保田 武治 寅
s 25.10.14



豊永 好人 申
s 31.2.12



魚住 憲一 未
s 30.2.25



源嶋 たまみ 戌
s 33.3.16

2024
本年もよろしく
お願いします

令和5年12月定例会議は5日から12日までとし報告1件・条例等8件・補正予算5件を
審議した。一般質問には6人が登壇し、執行部の考えを質した。

コンビニ交付サービス開始!!

住民票の写し・住民票記載事項証明書・印鑑登録証明書・各種税証明書

☎毎日(土日祝祭日も含む)午前6時30分～午後11時

条例等改正

(主なもの)

- 印鑑条例の一部を改正する条例
(マイナンバーカードを利用した全国のコンビニ等での印鑑登録証明書交付サービスに対応)
- 一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例
に関する条例の一部を改正する条例
(令和5年人事院勧告及び県人事院勧告が実施されたことに伴い、月例給の月額、期末手当及び
勤勉手当を引き上げるための一部改正)
- 令和5年度多良木中学校施設解体工事請負変更契約の締結について
(変更前の金額：2億350万円 変更後の金額：2億1,543万円 <千円切捨て>
残置物処分費用の増等1,193万円)
- 公民館条例の一部を改正する条例・多良木町立幼稚園設置条例の廃止
(中央公民館・幼稚園解体に伴い、位置の変更と幼稚園設置条例の廃止)

一般会計

2億7,478万円を追加し 総額78億9,647万円

補正予算の主なもの

(千円切捨て)

- ふるさと納税推進事業 3,849万円
- 災害対策に伴う備品購入(備蓄倉庫) 1,400万円
- 公共土木施設災害復旧工事(荒水谷皆越線2箇所・永原線10箇所) 1,015万円
- 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業(非課税世帯へ7万円) ... 8,664万円



備蓄倉庫の建設予定地



永原線災害復旧工事現場

特別会計補正

(千円切捨て)

会 計 名	補 正 額	予 算 総 額
久 米 財 産 区	8 0 万円	1, 2 7 1 万円
下 水 道 事 業	1 5 万円	2 億 9, 7 9 0 万円
介 護 保 険	1, 9 1 1 万円	1 5 億 9, 7 2 0 万円

「どうすべきか」議論を進めて

議会活性化特別委員会報告

昨年6月より今年1月までに6回の委員会を開催した。

これまでの活動は議会内外の「議論すべき課題」の体系化とその仕分けをして議論することとした。

「議会改革」ではまず「出向く議会、町民と動く議会」を目指し体協主催の「グラウンドゴルフ大会」への参加を手始めに町民との交わりを企画し球磨川河川敷の世代間交流施設においてグラウンドゴルフ愛好者の皆様と競技を楽しみ主催者の方々からも喜んでいただいた。

次に「青年団との事業交流活動」を企画し青年団とともにボランティア活動や青年の意識を理解し将来に向けての意見聴取を行いたいとの申し入れを行った。

また「見える議会」を目指し、あさぎり町議会及び相良村議会の中継システムの研修も行った。本町の議会活動が町民の皆様到我々議会の活動を見て、監視していただくことはもちろんのこと、予算・費用の事も考慮しながら今後も先進地の視察を続け本町議会に合ったものを模索していくこととしている。

「議員報酬」は報酬にとどまらず、「委員長手当等や政務活動費」の課題にも切り込み「議員報酬等のあり方」を未来の議員、若者が議会人になりたいと思う姿を求める観点からも議論し、また現在、議員の公式活動の他に自らがどのような議員活動をしているのかを実態調査するため議員自身が日々の活動を記録することとした。

本年度の成人式においては広報委員会を中心に「議会に対する意識調査」(P3参照)を行い、上球磨町村議会議員研修の場においては講師の田口一博大学准教授をお迎えして「議員のなり手不足と議員報酬」の演題での研修があり参考とする部分が多数あった。(P7参照)

「多良木学園民営化」については担当課及び指定管理者である、つつじが丘学園の理事長・施設長等の意見聴取を行った。その後、議会独自としての意見のとりまとめを行い町執行部との協議を重ねていくこととした。

また「えびすの湯」については、まちづくり推進委員会から「えびすの湯の今後のあり方」ということで町に答申があり執行部からの報告を受けた。この問題に関しては引き続き町執行部の考え方・方向性を聞き「どうすべきか」の議論を進めて行くこととした。

文責 林田



体協主催で行われたグラウンドゴルフ

どうする!? なり手不足!!

上球磨町村議会議員研修

講師：新潟県立大学准教授 田口一博 氏

演題：「議員のなり手不足と議員報酬」

なり手不足問題、地方で不足しているのは議会議員だけか？議員だけの特殊な問題か？人手不足全体における共通の問題が今後の課題ではないか。

議員のなり手不足問題に対応するため、令和4年末、衆議院の議員提案で地方自治法が改正され、これまで全面的に禁止されてきた議員個人による所属町村事業の請負が、一会計年度あたり300万円まで認められることになり、令和5年3月1日から施行されている。

議員のなり手不足を解消する特效薬はないが、住民の視点を変えていく事によって議員のなり手不足を少しでも解消できるのでは。議員の成長には時間が必要。議員を育てる寛容さ・寛大さ・思いやりが今後必要ではないのか。

文責 豊永



講演中の田口一博氏

目指せ!! 議会広報コンクール入賞!!

「少しは化けましたか!! ~創意、熱意の取り組みに学ぶ~」を演題とした県議会広報クリニックが開催され、事前に各町村から提出された広報紙を読みアンケートを提出し、研修に臨んだ。前半は広報紙のタイトル、メッセージ、構成などを学び、後半はアンケートをもとに質疑、協議した。「文字は少ない方がいい」「文章のバランスがいい」などたくさんの意見、提案がありライブ型の研修に作り手の生の声が聞け、有意義な時間となった。

町民の方に読んでもらいたい!! という議会広報に込められた思いは、他町村みな同じだった。次回は今回より成長していくはず🍷

文責 前田



趣向を凝らした各町村の議会だより

林田 俊策 議員
はやしだ しゅんさく



質問 財産調書での「原野」の現況はどうなっているのか

岡本総務課長

多良木地区は6筆、約5千㎡。黒肥地地区20筆、約11万4千㎡。久米地区は1筆、約34万2千㎡で全体の4分の3を占め、現在は町有林として管理している。

質問 その他の約1万3千㎡の現

状は

岡本総務課長

多良木地区9筆、約7千㎡の内、約5千㎡はへい獣墓地。黒肥地地区約3千㎡。久米地区は主に忠霊塔敷地、500㎡の他、神社・薬師堂などの土地もある。

質問

山林における立木の推定積算方法と今後の民有林管理の契約の方向性は

水田農林整備課長

算定方式は平均成長量2%を加算し主伐・間伐材積を差し引き現在高としている。今後、地籍調査完了後に見直す

Q 資産の運用・活用は

A コスト意識をもって

必要がある。今後の民有林に関して町は森林整備のみの契約と考えている。

質問

有価証券・信用保証協会等の出資金の適性判断は

木下会計管理者

統一的な判断基準はない。郡内会計管理者会議で情報収集し、検討していく。

質問

公金管理検討委員会等の活用はなぜ行っていないのか

町長

金融情勢も変わり今後は公金管理検討委員会で意見聴取していく。

質問 防火用水等の管理のチェック体制と報酬はどうしているのか

椎葉危機管理防災課長

消防団各部にお願いし、条例により1,500円を各個人に支給しているが、チェックリスト等はない。今後、分団長会議で協議する。

質問 財産の中で貸付・交換・売り払い・譲与の今後の「資産運用・活用」の考え方は

町長

コスト意識も含め考えていく必要がある、非常に大事なことである。

Q 妙見野展望公園の現状は

A 現在通行不能で水確保は困難

にて確保したが管理が難しく、持参いただいている。今後も現状のままで管理していく。

質問 妙見野展望公園のアクセス道路の現状と飲料水の確保は

水田農林整備課長

中河間線からの林道は10月に災害指定を受け土質調査を計上しR6年1月入札予定で、中山運動公園からの森林管理道は入札不調で12月に再度入札予定であり、現在通行不能である。白木神社からの作業道は路面状態が未舗装であり普通車等での通行は厳しい。飲料水は過去に補助事業



飲料水が望まれる妙見野公園

Q 防災訓練の反省点は

A 多くの課題に対応

質問

多良木6区の3公民館で情報伝達共有の訓練を行ったとあったがどの様にされたのか

椎葉危機管理防災課長

要配慮者等の避難を想定した避難誘導・避難所での受け付けや介護事業所等連絡会での情報共有訓練を実施した。

質問

訓練を通しての反省点と対処法は

椎葉危機管理防災課長

反省点は、多小の災害対応のプールのろ過機ポンプのエンジン不調は今後ポンプ定期点検を行いながら対応したい。また、指定避難所に設置予定の特設公衆電話が繋がらない件は、NTTと災害時の協定を結んでおり、すでに対応している。

質問

職員が避難所での対応をすべてしているが地区の人や防災士に頼ってもいいのでは

椎葉危機管理防災課長

職員については、避難所運営等の初動対応業務のあとには、被災者の支援業務・災害復旧等の仕事が発生するので、今後は防災士会等の協力を指定避難所にも広げていきたい。



源嶋 たまみ 議員
げじま

Q えびすの湯の利活用は

A まちづくり推進委員会の答申後

質問

子ども連れの家族が遊べるようなスペース造りはできないか

町長

第2期多良木町子育て支援

Q 農業の現状を国へ

A 状況を聞き、要望

質問

農業経営に不安を感じているが現状の把握は

町長

状況を聞き、農業者の気持ちに寄り添った行政運営が必要だと考える。

質問

地方の現状を国に陳情しているのか

町長

年3回ほど要望活動を行っており、その都度、経営状況の窮状を伝えている。



改革が望まれるえびすの湯

くぼた たけはる
久保田 武治 議員



Q 不登校の状況は

A 対策委員会を組織し全職員で対応

【質問】

「不登校児童生徒」が全国で30万人に迫るとの報道があったが本町の状況はどうか

黒木生涯学習課長

11月末現在、小・中で17名と学校から報告を受けている。

【質問】

不登校に対する現場での対応・対策は

黒木生涯学習課長

各学校において様々な対応をしているが、なかなか改善

には至らない状況にある。不登校対策には「不登校児童・生徒を生まない」ための不登校予防対策の取り組みの実施が必要であり、その中でも「魅力ある学級づくり」については学校訪問、校長会議等あらゆる場面で教育長から指導されている。学級経営の充実を通して、一人一人の児童生徒に自己肯定感、自己有用感を感じさせることが大切であると考えている。

佐藤教育長

担任が実態把握をして保護者面談等を行っている。各学校では「不登校対策委員会」を組織して全職員で対応している。

【質問】

指定避難所の学校体育館エアコン設置は、文部科学省が補助率を3分の1から2分の1に引き上げている。制度を活用し設置は出来ないか

町長

避難所は快適であるべきと思う。まずは指定避難所の中で最大収容人数を確保できる町民体育館にR8年度から整備する方向ですすめる。

佐藤教育長

将来的には学校の設置の方向での考えはもっている。



エアコン設置が望まれる避難所

◆ その他の質問 ◆
①ふるさと納税について

Q 指定避難所へのエアコン設置は

A まずは「町民体育館」に

Q 重点支援交付金や町独自の支援策は

A 情報収集をして精査・協議中

【質問】

「重点支援地方創生臨時交付金」や町の来年度予算を活用しての支援策は

林田企画観光課長

各課へ事業要望等を行っているが今のところ決定していない。決まり次第報告したい。

新堀福祉課長

非課税世帯への7万円給付は1月中旬を考慮しており、その他の支援策は検討中である。

【質問】

農林業者への支援策は

小林産業振興課長

精査して協議中である。

水田農林整備課長

本年度の事業をもとに検討しており、新規事業は考えていない。

【質問】

商工業者の支援策は

小林産業振興課長

情報収集をして検討中。

Q 認知症行方不明者対策は

A 見守り対象者登録の周知

【質問】

全国で認知症行方不明者を後を絶たない。町の対策は

新堀福祉課長

本町では、行方不明事例は発生していないが、保護事例は発生している。事前に家族から提供された氏名・身体的特徴・連絡先記載の登録票と写真が早期発見につながるの

【質問】

で、今後も登録の周知を行う。

【質問】

要介護・要支援認定申請時の情報に関係機関で共有することは可能か

新堀福祉課長

要介護認定時の情報はあくまでも要介護等の認定に必要なものであるから、その情報の共有は個人情報保護上難しい。他市町村の事例を本町でも取り組むことを検討する。

【質問】

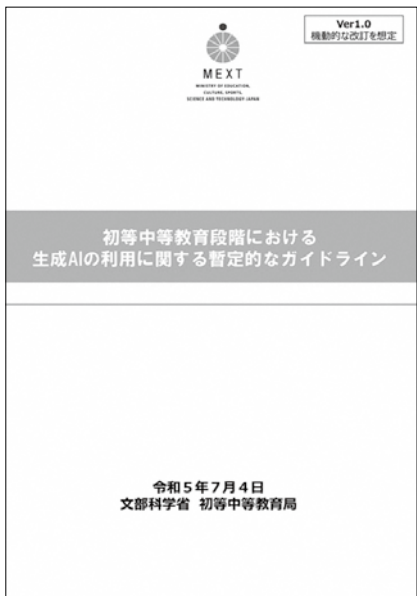
上球磨地域包括支援センターでもこの問題には取り組み、関係市町村も負担金で支援している。地域の問題には町も取り組む必要があると思うが

町長

町は高齢者保健事業と介護予防事業の一体的実施における把握、住民からの相談環境の整備をR5年度から実施している。これからも関係団体との連携体制の構築などの事業を展開していくことが必要であると考えている。

Q 生成AI活用と影響への対策は

A リスク管理を念頭に置く



文部科学省HPより

【質問】

※生成AIについては、有用性と危険性が話題になっている。教育現場で生成AIの有効活用と有害性について助言・指導はどのように行っていくのか

黒木生涯学習課長

文部科学省の暫定的ガイドラインを踏まえ、県教育委員会より「生成AIの取り扱い」の通知が届いたので、その文書を町内小中学校に周知した。学校現場における活用は校務における活用も含め制限が設定しており、学習課題としての文章作成においては不適切・不正行為等については十分に指導すること、情報モラル教育の充実と限定されている。県においても研修会が

※生成AIとは、人工知能を使って新しいデータを生成する技術。

生成AIは人工知能が入力されたデータにもとづいてそのパターンを学習していき、新しいデータを生成することができ。生成できるデータには、文章・音声・画像などさまざまな種類のものがある。

◆ その他の質問 ◆

①職員の介護休暇・休業取得について

行政機関としての生成AIの活用という点で限定すれば、今どのような状況か

町長

町は業務が複雑化高度化して職員数にも限界があるので、業務効率化のための道具の一つとしてリスク管理を念頭に置きながら業務活用が可能かどうか担当部局において研究・検討を行っている。

◆

◆

い はら
猪原 清 議員



Q

A

【質問】

【質問】

【質問】

【質問】

【質問】

【質問】

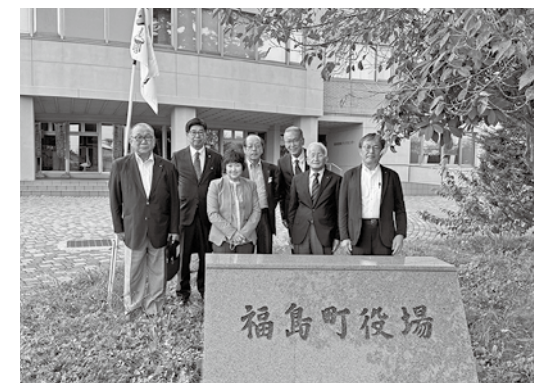
【質問】

議会改革と子育て支援の未来は in 北海道

厚生建設文教常任委員会

議会改革と子育て支援の先進的取り組みを行う北海道の自治体を視察した。政務活動の最終日は札幌市民防災センターで災害体験を実施した。

議会改革では松前郡にある福島町議会を視察、平日選挙をはじめ夜間議会、議会中継、議長・副議長の全常任委員会出席及び議員報酬の町長給与との連動制など、我々とは異なる議会運営等を積極的に推し進められていた。ただ、議員のなり手不足という課題については、まだ道半ばであり、住民との対話の場を設けたいとのことで、この課題は全国的な懸案事項であることを再認識した。



子育て・移住定住方策事例を見たのは、空知郡南幌町（本町の姉妹町）。南幌町が札幌市への通勤圏という地域特性に加え、隣接自治体に大規模プロ野球場が作られたり国内企業共同出資による半導体製作工場誘致計画が進行中であることと、北海道の住宅供給公社分譲地を譲渡されたことによる宅地開発の有利性を活かした若年世帯への居住地整備でさらに人口増加が期待できる町である。

この町のキャッチフレーズである「育てる喜び、育む幸せ。南幌町」を具現化したのが、子ども室内遊戯施設「はれっば」である。赤ちゃんから中学生まで天候に関係なく遊んだり話したりできる広々とした平屋の建物には、遊戯施設や図書コーナーのほか、コーヒー店まで配置して休みの日などは親子で一日中楽しむことができる。子育て世代に対する並々ならぬ支援の意気込みが感じられる施策の一環であった。

また、現在両町で行っている児童交流事業についての協議も行った。



南幌町HPより



最終日には近年多発する自然災害への対応を学ぶため札幌市民防災センターで強風体験や火災時の初期消火と避難及び大震災クラスの地震体験を行って3日間の政務調査活動を締めくくった。

議員自らが現実に即した災害体験をすることにより、今後、町と防災行政でタッグを組んでいくことができると確信した。

文責 猪原



本番さながらの防災体験

可能性を探る in 北海道

総務産業常任委員会

「人口減少対策・人口安定化対策」をおおきなテーマとして、北海道札幌市から50km圏内の二つの町の視察を行った。

仁木町は、フルーツのブランド化に特に力を入れている町であり、最近話題のシャインマスカットやトマトなどを中心にJAや生産組合との連携に尽力しながら新規就農や町への定住に繋がる方策がとられていた。北海道ならではの土地面積の広さやこれから的高速道路網の新設などには若干の羨ましさを感じたが、専門員の知識を有した役場職員がいることが成果に繋がっている一因であると考えた。



仁木町との意見交換

長沼町は学校の跡地利用に成功している町として研修を行った。珈琲豆等の販売会社が、廃校舎をリノベーションし珈琲関連工場及び食品生産工場として利用しているが、災害発生時には体育館などは避難場所として解放するなど防災機能としても一役買っていた。



長沼町の成功事例と互いの町の問題点の協議

二つの町の共通点は自分の町の魅力を語る際にストロングポイントがあることだろう。北海道というネームバリューと利便性のほかに、町の積極的な広報活動もみてとれた。

今更ではあるが本町の魅力を掘り下げていく事が可能性を探るうえで一番重要なのではないかと考えさせられた。

その後、南幌町で各施設の視察、夜には懇親会と意見交換を行った。姉妹町としての親睦はもちろん、これからの子どもたちの関わり方、互いの可能性や問題点など多岐にわたって話をする事ができた。

今回の政務活動で現場を見て聞いて実際に感じた事を、本町での活動に反映できるように同僚議員と共に協議していきたい。

文責 落合



成人式～二十歳の集い～

豆ずしも

備えあれば憂いなし !!



多良子

今年は正月早々 たいざあ大きな災害と事故が立て続けに起きたね！



多良子

元日の地震は「令和6年能登半島地震」ていう名前だな !!



球磨雄

地元へ帰省して被災した人も多かったろね～ 😞



多良子

それに真冬の一番寒か時やって避難生活もおおごとばい 😞



球磨雄

私たちにできることがあればしてやりたかね～ 😊



多良子

遠い所やって義援金とか励ましのメッセージとかば送る方法があるばい 😊👍



球磨雄

そして2日には大きな飛行機事故も起きたよね！



多良子

地震なんかは防ぎようがなかばってん、事故は防ぐことができるのにね 😞



球磨雄

飛行機の乗客乗員が全員助かったとは奇跡て言いよったよ 😊



多良子

大災害にせよ大事故にせよ、いつ降りかかってくっかわからんね～。
そぞゃん おおごとに備えて町でも 新しか備蓄倉庫ば作りよつとげなばい 😞!!



球磨雄

※ P5 参照

作 猪原

広報特別委員会
◎坂口幸法 豊永好人
○前田文 猪原清
林田俊策 落合健治

UD
FONT
by MORISAWA

UD (ユニバーサルデザイン) フォントとは、
すべての人に対して読み間違いを防いだり、
読みやすくするために工夫してデザインされ
たフォントです。

謹賀新年



編集後記

新年の編集会議の始まりは「能登半島地震」の被災者に対する「黙祷」から始まった。

令和6年の幕開けは元旦の地震に始まり二日には羽田空港での日本航空機と地震救済に向かう救援物資を運ぶ海上保安庁機の事故は日本全体いや世界をも震撼させることとなった。

被災者・被害者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。もしも自分自身が正月早々にこの様なことに巻き込まれたらと思うと心が重くなってしまふ。しかし現場ではこの「悲しみ」とともに自衛隊や消防・警察・ボランティア活動に「人間の力強さ」を感じた。

人間の力強さは「負けてたまるか！大作戦」で前評判を覆した青山学院2年ぶり7度目の「箱根駅伝」優勝での走りや豊洲市場のマグロの初セリで4年ぶりの1億円越えに暗いニュースばかりの中で日本を元気づけようとの「心意気」を感じた。

今年は辰年！年男の私も「何をなすべきか」を再度問い直す新年の始まりとなった。

文責 林田